

個人情報に関する基本方針

社会福祉法人彩の郷福祉会（以下、「法人」という）は、利用者等の個人情報を適切に取り扱うことは、介護サービスに携わるものの重大な責務と考えます。

法人が保有する利用者等の個人情報に関し適正かつ適切な取扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るために、自主的なルール及び体制を確立し、個人情報に関連する法令その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、個人情報の保護を図ることをここに宣言します。

記

1. 個人情報の適切な取得、管理、利用、開示、委託

- ①個人情報の取得にあたり、利用目的を明示した上で、必要な範囲の情報を取得し、利用目的を通知又は公表して、その範囲内で利用します。
- ②個人情報の取得・利用・第三者提供にあたり、本人の同意を得ることとします。
- ③法人が委託をする医療・介護、福祉関係事業者は、業務の委託に当たり、個人情報保護法と厚生労働省ガイドラインの趣旨を理解して、それに沿った対応を行う事業所を選定します。さらに個人情報に係る契約を締結した上で情報提供し、委託先への適切な監督をします。

2. 個人情報の安全生確保の措置

- ①法人は、個人情報保護の取り組みを全役職員等に周知徹底させるために、個人情報に関する規程類を整備して、必要な教育・研修を継続的にするとともに内部規則を継続的に見直し、改善します。
- ②個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、滅失又はき損の予防及び是正のために、法人内において規則類を整備し、安全対策に努めます。

3. 個人情報の開示・訂正・更新・利用停止・削除、第三者提供の停止等への対応

法人は、各施設に個人情報保護管理者及び、相談窓口を設置し利用者等本人より自己の個人情報について、開示・訂正・更新・利用停止・削除、第三者提供の停止等を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、迅速かつ適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の順守

個人情報に関する法令その他関係法令及び厚生労働省ガイドラインを遵守します。

5. 苦情の対応

法人は、個人情報取扱いに関する苦情に対し、適切かつ迅速な対応に努めます。

なお、この個人情報に関する基本方針は、当法人のホームページで公表するとともに、要望に応じて紙面にて公表いたします。

令和4年4月1日
社会福祉法人彩の郷福祉会
理事長 中久木 総一